

第191回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時: 2005年12月20日(火) 13時~17時20分

会場: [東京理科大学薬学部校舎](#) 薬学部1442教室(14号館4階) [アクセス](#)
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題: HPLCによる物性値の最新測定法および物性スクリーニング法

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(万有製薬(株))中村 立二

2. 薬初期段階におけるハイスループットLogDと溶解度測定システム (13:05~13:35)

(万有製薬(株))山下 太郎

3. 液体クロマトグラフィーによるlogD検出法 (13:35~14:05)

(ティエスエヌジャパン)伊藤 直徳

4. CE法による薬物のpKa測定と創薬におけるスクリーニング法への応用 (14:05~14:35)

(エーザイ(株))村田 薫

5. タンパク結合率測定に関する発表 (14:35~15:05)

(住化分析センター)

6. SECによるアミノ変性シリコーンとジメチルシリコーンの分別分析法とアミノ変性率の算出 (15:20~15:55)

(ライオン(株))杉山 淳一

7. タンパク質を疎水性相互作用クロマトグラフィーで分ける際のパラメーターに関する発表 (15:55~16:35)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

8. RPLC及びHILICにおけるタンパク質構成アミノ酸の保持パラメーターの有用性について (16:20~16:50)

(横川アナリティカルシステムズ(株))吉田 達成

9. 総括: HPLCによる物性値の最新測定法および物性 (16:50~17:20)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで忘年会を開催します(薬学部食堂を予定)。会費:2,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]